

目次

巻頭言 新しい人間社会形成の原理としての契約……………	大木 英夫	2
シンポジウム「近代日本におけるキリスト教の受容と平和思想」		
テーマの趣旨並びに接近視角について……………	西田 毅	4
明治後期における安部磯雄の平和思想とトルストイ……………	出原 政雄	6
木下尚江の普選論と平和論……………	和田 守	9
明治思想史における日蓮論とキリスト教……………	望月 詩史	12
シンポジウム「『ピューリタン革命』再考—17世紀中葉に何が起きたのか」		
シンポジウム「ピューリタン革命再考」に寄せて……………	田中 浩	16
革命か内戦か—17世紀から現在までの研究動向……………	岩井 淳	18
ハリントンが語らなかつたこと、そして語つたこと		
—土地所有、君主政、内戦—……………	竹澤 祐文	21
トマス・ホッブズとイングランド内戦……………	山田 園子	24
論 文		
クエーカー研究における新ヘーゲル主義的前提について		
— self概念を巡るパークレー神学に関する評価— ……	中野 泰治	27
植村正久とP. T. フォーサイスの祈禱論		
—日本の教会における祈り理解の問題—……………	松本 周	40
書 評		
上智大学アメリカ・カナダ研究所編『キリスト教のアメリカ的展開』		
……………	朝日由紀子	49
梅津順一『ウェバーとピューリタニズム—神と富との間』……………	須永 隆	51
仲丸英起『名譽としての議席—近世イングランドの議会と統治機構』		
……………	小畑俊太郎	53
ジョン・W・デ・グルーチー(松谷好明、松谷邦英訳)		
『キリスト教と民主主義—現代政治神学入門』……………	石川 敬史	55
賀川豊彦記念松沢資料館編『日本キリスト教史における賀川豊彦』		
……………	村松 晋	57
柳父囿近『政治と宗教—ウェバー研究者の視座から』……………	梅津 順一	59
岩井淳『ピューリタン革命と複合国家』……………	小林麻衣子	61
イングランド・ピューリタニズムの古典案内(その1): 聖書と注解書		
……………	松谷 好明	63
設立宣言	67	
学会規約	68	
役員一覧	69	
投稿規定	70	
編集後記	71	